



# 吉藤町内会 だより

令和4年(2022年)3月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治 (090-5144-9174)  
yoshifuji.chounaikai@gmail.com

## 町内会・吉藤分館 合同定期総会開催

3月6日(日)、「吉藤町内会・潮見公民館吉藤分館合同定期総会」が開催されました。今年もコロナ禍で密を避けるため、組長さんや一般住民の方には委任状を提出いただき、**地区長さんの出席による開催**となりました。

町内会から**3年度**の活動目標「新型コロナウイルス感染防止に重点をおいた町内会活動の推進」に基づき、防犯・事故防止(防犯灯増設、カーブミラー新設、通学路グリーンベルト施行)、防災(防災資器材整備)、環境改善(一斉清掃)、広報などの**活動実績が報告され、承認**されました。

**4年度**も引き続き同じ活動目標とし、**各種活動計画について提案**があり、**承認**されました。



会計に関しては、3年度の決算と4年度の予算が、**下の表のとおり承認**されました。

なお、町内会費は、4年度も**上期2,000円、下期1,000円**です。

<収支決算・予算>

(単位:円)

区分		3年度決算	4年度予算
収	一般会計	12,755,405	12,417,212
	特別会計	3,403,549	3,703,649
入	一般会計	6,648,193	7,393,100
	特別会計	0	0

## 食品ロスを削減しよう!

**食品ロス**とは、本来食べられるにも関わらず**捨てられてしまう食べ物**のことです。日本では令和元年に、約570万トンの食品ロス(家庭から約261万トン、事業者から約309万トン)が発生したと推計されています。

### 《国民1人当たり食品ロス量》

○1日約124g(茶碗約1杯のご飯の量に近い量)

○年間約45kg(年間1人当たりの米の消費量に近い量)

### 《食品ロスを減らすためにできることは?》

#### ① 飲食店で食事するとき

自身や家族で**食べきれると思う量を注文**し、食べきれない場合、お店に確認した上で、可能なら

持ち帰る。

#### ② 買い物のとき

買い物の前に**冷蔵庫の中の在庫を確認**したり、食べきれないほどの食材を買いすぎない。すぐに食べる商品は、賞味期限等の長い商品を選ぶのではなく、**陳列順に購入**する。

#### ③ 調理のとき

調理のときは、**食べられる分だけ作る**。

#### ④ 保存のとき

食べきれなかった食品は、冷凍など**傷みにくい保存方法を検討**する。忘れてしまわないよう冷蔵庫の中の配置方法を工夫する。

【※食品ロスの削減は、私たち一人ひとりが**主体的に取り組むことが重要**です。】

吉藤のひと

~あの人・この人~



門屋 誠(吉藤1丁目)  
松山市消防団 吉藤分団



私は現在、松山市消防団 吉藤分団の部長をしております。吉藤で地域の防災に係わって十余年になります。日頃は消防活動にご理解・ご協力頂きありがとうございます。

平成30年の集中豪雨災害では大規模な水害や山林の崩落、路肩崩壊による道路被害などを経験いたしました。私は果樹農家なのですが、その時園地が崩落し、現在も復旧作業に追われています。災害時には皆様の協力で土嚢設置や排

水作業を行って頂き人命に係る被害がなかったのは素晴らしいことと思います。

近年では南海トラフ巨大地震襲来の懸念が叫ばれています。まずは身近な危険個所の把握、避難経路・避難場所等の再確認を必ずしてください。今後起こりうる大規模な災害では、消防機関は多忙になり消火活動や人命に係る事案等を中心に対応していくと考えられます。今一度ご自分やご家族の身の安全を最優先する為、話し合いをしてください。私も集中豪雨災害を経験し、如何に自然災害には無力なのか痛感しました。

生まれ育った吉藤で地域に関われるのは光栄なことです。今後も尽力して行きたいと思っております。